

学校支援ボランティアが教育現場に入るには・・・

学校を訪問時は、所定の腕章と氏名札を着用する

- ・学校にとって、SSVCのメンバーであることの証明
- ・支援者にとって、気持ちを引き締める効果もある



17

学校支援ボランティアの学校の受け入れ

- ① 計画的な支援要請
- ② 先生との意思疎通
- ③ 支援者の存在感を明確に



（学校入り口の階段に 歓迎の看板）



廊下には大きなボランティアの顔写真

18

学校支援ボランティアの支援活動のひとつ



中学校英語授業風景・机間巡回

中学校英語
ベーシッククラス・マンツーマン方式



学校支援ボランティアの活動のひとつ



ミシン掛け（堀兼小）

読み聞かせ（狭山台小）



学校支援ボランティアの支援活動のひとつ



足踏み脱穀の実習

洗濯板を使って
汚れ落としを実習

・・・古民具実演
昔の農機具



学校支援ボランティアの緊張が取れる瞬間

緊張した支援を終えホッと、給食をいただく瞬間



学校支援ボランティアが年度末に受ける感動の瞬間

- 感謝の集い・支援の最終日、生徒一人ひとりに、バラの花と感謝の小冊子
お礼の言葉、全員の合唱プレゼントをいただく!!



!! 生徒から感謝され、学校から評価いただき感動の瞬間 !!

学校支援活動の評価をどうしているのか

- 「**諮問会議**」を開催（各年度末）
広く識者の意見・助言・提言を頂き運営の資とする
- 委員構成・・・7名 大学教授2名、小中学校校長各1名
PTA会長、子供教室代表、親父の会代表

現状報告のあと 貴重なご意見を頂戴する



24

先生アンケートの実施……回答率74%(420/570人) 経験率(251/420)

(H23.12 狛江市全教員実施)



効果は?
ボランティアを受け入れ経験者によると
「効果がある」90%

理由は?
「多くの目」の効果が66%
(教員と異なる大人の目)……いじめ防止にも役立っていると思っている

「SSVCの活動は学校教育に不可欠である」といった声もある)

- ・具体的な支援効果として
 - ・理科の実験準備、授業、後片づけを通して、効率、内容の理解深まる
 - ・調理実習、ミシンの使い方、パソコン操作、書写など子どもに個々に応じた技術指導が行き届く。
 - ・小学2年生の九九の習熟期により多くの支援者により、子どもたちは、自信を持ち、意欲も高まった。
 - ・数学や英語は、少数指導が可能になり、個々の生徒にきめ細かい対応

「朝日のびのび教育賞」受賞



朝日新聞の記事「朝日のびのび教育賞」(ボランティア教育実践誌掲載)に2回掲載された。全国で初賞・最優秀賞であった。記事は、朝日新聞記者の現地取材と朝日新聞記者の取材から、児童・生徒の取り組みや社会教育活動の現状、授業の様子など、地域の人々による学校支援の活動も掲載された。

第12回「朝日のびのび教育賞」に5団体
 狛山・学校支援ボランティアセンター

年間9千時間、授業を手助け

朝日新聞 2011年2月4日 金曜日

朝日新聞

朝日のびのび教育賞、5団体に
 朝日新聞「朝日のびのび教育賞」は、全国で初賞・最優秀賞であった。記事は、朝日新聞記者の現地取材と朝日新聞記者の取材から、児童・生徒の取り組みや社会教育活動の現状、授業の様子など、地域の人々による学校支援の活動も掲載された。

まとめ

・ 学校支援ボランティア 活動を通して感じる事 ・

1. **リタイヤ後の人生**…生涯学習の成果、仕事、人生で培った経験、知識、趣味を**子どもたちに生かす場**である
2. **新しいシニアライフ**…シニアの地域デビューには、いきがいつくり、仲間づくりの為に「**最高の舞台**」である
3. **学校と地域が一体となり**、**地域の教育力の向上**、**地域の活性化**にシニアの力が役立っている
4. **市民協働の大きな担い手**として、シニアがかかわることで**介護予防事業**にもなっている
5. このような活動のネットワークづくりや参加を呼び掛ける為に**ICT(情報ネット)**を駆使して、**情報発信**をする必要がある

*Thank you
for your attention.*

お問い合わせ
狹山市学校支援ボランティアセンター事務局 (略称SSVC)
所在地: 狹山市狹山台4-26 (狹山台中学校南棟2F教室)
TEL&FAX: 04-2927-1395
E-mail: sayama-ssvcebd.wakwak.com
開室日: 月・火・金曜日の13:00~16:00
(学校の長期休業中と祝日を除く)

